

2021年4月12日

サノフィ、血友病性関節症を啓発する動画を公開 ～出血を予防し関節を守ることで、アクティブな日常生活をおくるために～

サノフィ株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:岩屋孝彦、以下「サノフィ」)は、血友病性関節症を啓発する動画を公開しましたので、お知らせいたします。

4月17日は「世界血友病デー」です。世界血友病連盟(WFH)の創設者である故フランク・シュナーベル氏の誕生日に由来し、血友病やその他の遺伝性出血性疾患に対する理解を深め、その診断と治療向上を目指して1989年に制定されたものです。

この度、サノフィでは、血友病の患者さんがアクティブな日常生活をおくるよう、出血を予防し関節を守ることの重要性を啓発するため、新たな動画を作成しました。

こちらの動画は、サノフィの血友病疾患情報サイト「ヘモフィリア Today」の「患者さん向け動画コンテンツ」ページ(<https://www.hemophiliatoday.jp/patient/movie/>)、およびサノフィ公式 YouTube チャンネル(<https://www.youtube.com/channel/UCTgtKBcr1EOYQkw0oTCSy4w>)でご覧いただけます。

サノフィは、希少血液疾患領域において、引き続き日本の患者さんに希望をお届けできるよう鋭意努力し、患者さんとそのご家族や医療関係者へ更なる貢献をまいります。

血友病について

血友病は、血液凝固第VIII因子または第IX因子が不足しているか、欠損しているため、血液の凝固能が低下する希少な遺伝性疾患です。原因が第VIII因子の場合を血友病A、第IX因子の場合を血友病Bと呼びます。

血友病の患者さんは、繰り返す出血やそれに伴う痛み、不可逆的な関節損傷、また致命的な出血を引き起こすことがあります。現在は、出血してから血液凝固因子製剤を投与するのではなく、定期的に補充する定期補充療法が主流になっています。定期補充療法は、出血や関節破壊を未然に防ぐことができるので、世界血友病連盟(WFH)により標準療法として推奨されています¹。

サノフィは、健康上の課題に立ち向かう人々を支えます。私たちは、人々の健康にフォーカスしたグローバルなバイオ医薬品企業として、ワクチンで人々を守り、革新的な医薬品で痛みや苦しみを和らげます。希少疾患をもつ少数の人々から、慢性疾患をもつ何百万もの人々まで、寄り添い支え続けます。

サノフィでは、100カ国において10万人以上の社員が、革新的な医学研究に基づいたヘルスケア・ソリューションの創出に、世界中で取り組んでいます。

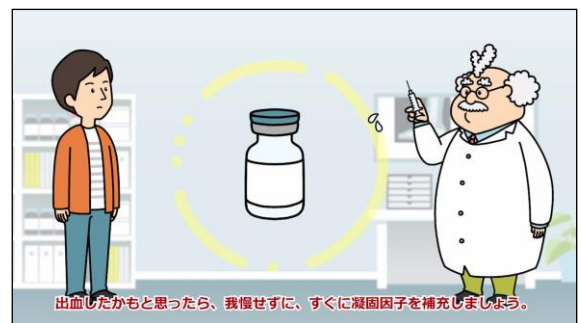
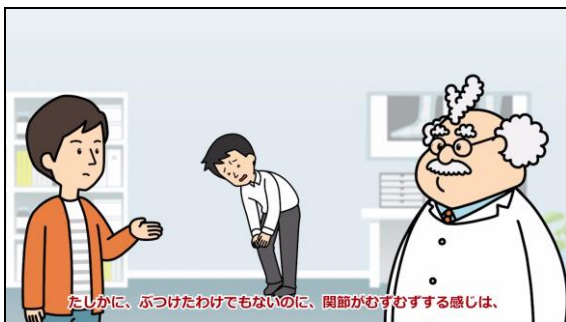
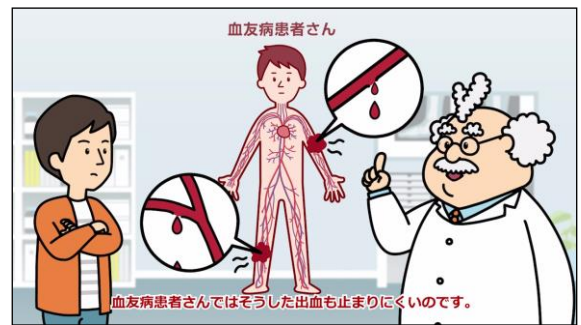
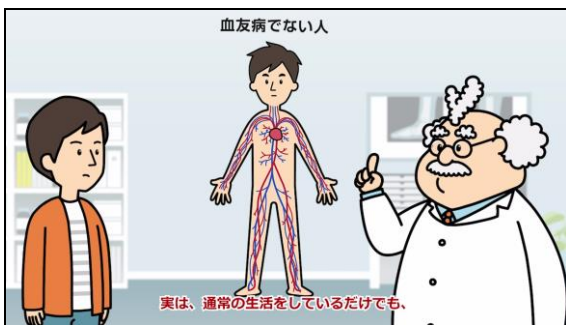
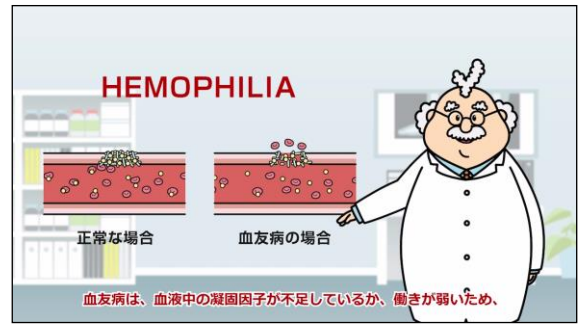
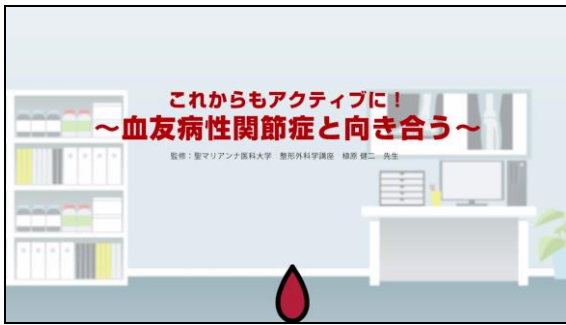
サノフィは、「Empowering Life」のスローガンの下、ヘルスジャーニー・パートナーとして人々を支えます。

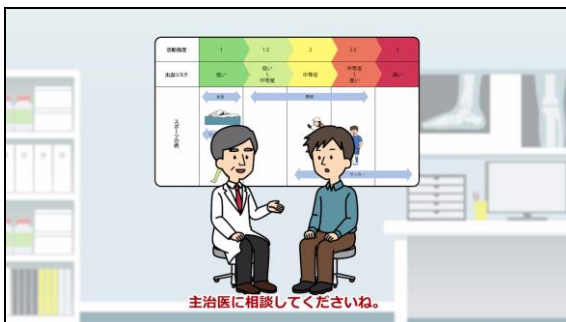
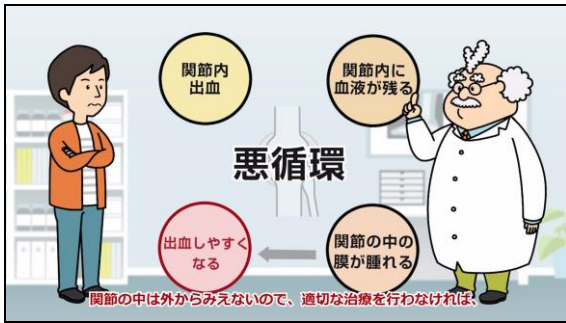
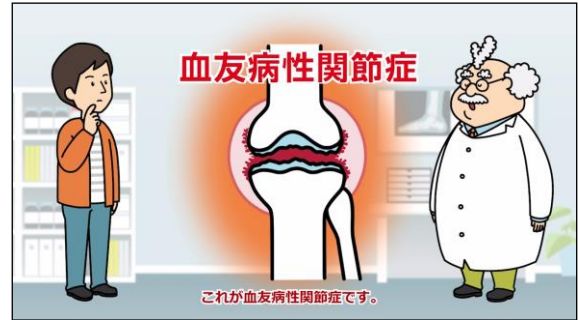
日本法人であるサノフィ株式会社の詳細は、<http://www.sanofi.co.jp>をご参照ください。

¹ Guideline for the management of hemophilia, World Federation of Hemophilia, 3rd edition, <https://elearning.wfh.org/resource/treatment-guidelines/>



<別紙> 血友病性関節症と向き合う 動画使用カット (4分10秒)





4/17は世界血友病デー※です。

※「世界血友病デー」は、血友病とその他の遺伝性出血性障害に対する理解を深めることを目的に1989年に制定されました。

血友病や関節症については、webサイト「ヘモフィリア Today」もご覧ください。

SANOFI

MAT-JP-2100398-1.0-03/2021